

ハイモルエマルジョン®M

日本建築仕上学会・
M-101規格適合品

公共建築協会
評価名簿登録品

JIS A 6203
規格適合品

- ・ハイモルエマルジョン®Mは、モルタル工事に使用するエチレン酢酸ビニル系(EVA系)のモルタル接着増強剤です。
- ・ハイモル®シリーズや現場調合モルタル等への混入工法においては、下地との接着力及びモルタルの耐摩耗性・耐吸水性等を向上させ、作業性の良いポリマーセメントモルタルが得られます。
- ・また、モルタル塗り付け前の吸水調整材としても、優れた性能を発揮します。

成	分	エチレン酢酸ビニル系エマルジョン
密	度	1.06g/cm ³
粘	度	720±200mPa·s(30℃)
外	観	乳白色液体
固	形	36±1%
P	H	4~6

用	途	塗布工法	コンクリート・モルタル下地への塗布
		混入工法	既調合モルタルへの混入 現場調合モルタルへの混入
包	装	18kg丸缶入り／4kgポリ缶入り／1kgポリ缶入り	

※用途につきましてご不明な点がございましたら、施工前に必ず当社へご相談ください。

日本建築仕上材工業会登録

商品名	ハイモルエマルジョン®M
表示登録番号	0305319
ホルムアルデヒド放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製造業者等名称	株式会社レゾナック建材
ロット番号	梱包に表示
問い合わせ先	https://www.nsk-web.org/

本製品は、JCQAによりISO9001認証された事業所により管理されています

塗布工法

ハイモルエマルジョン®Mの4倍希釈液を下地に塗布することによって、下地への吸水を調整する工法です。塗りつけるモルタルの正常な硬化を助け、下地との接着力を高めます。

施工場所	標準希釈比	標準塗布量 (希釈液の量)	施工面積 (1缶当り)
コンクリート 内外壁 天井 床面	 ハイモルエマルジョン®M 18kg/缶 4倍液 + 1:3 清水  54g	150 g/m ²	480 m ² /缶
ALC板等 吸水の激しい 下地	 ハイモルエマルジョン®M 18kg/缶 4倍液 + 1:3 清水  54g	2回塗り 300 g/m ²	240 m ² /缶

混入工法

ハイモルエマルジョン®Mをモルタルに混入することによって、モルタルの物性を改善する工法です。モルタルの各種物性を高め、作業性の良いポリマーセメントモルタルが得られます。

	標準混入量 (原液の量)	施工面積
当社既調合 モルタル製品 (ハイモル補修用、スーパー等)	※管轄の営業所にお問い合わせください。	
現場調合モルタル 1:3モルタル	セメント 1袋(25kg) + 砂 75kg + ハイモルエマルジョン®M 5~6.3kg + 清水 7~9.7g	1:3モルタルとして 約 12.5 m ² (5mm厚)
現場調合モルタル 薄塗用モルタル	セメント 1袋(25kg) + 砂 22.5kg + ハイモルエマルジョン®M 5kg + 清水 5~6.5g	薄塗りモルタルとして 約 17 m ² (2mm厚)

- ・ 施工場所にあわせて上記割合にて希釈してください。
- ・ 下地は乾燥した状態で、刷毛・スプレー・デッキブラシ等にてむらなく塗布してください。
- ・ モルタルの塗りつけは、塗布後下地が乾燥後に行ってください。
- ・ ハイモルエマルジョン®塗布後長時間放置しますと、塵埃等の付着により接着力の低下をまねきますのでご注意ください。

注意事項

〈施工上の注意〉

- 気温が5℃以下の時は施工を中止するか、適切な保温、採暖を行ってください。
- 施工中及び施工後、硬化前に降雨、降雪の恐れのある場合は施工を中止してください。

〈使用上の注意〉

- 取扱いは、必ず保護具(保護手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用してください。
- 取扱いは換気の良い場所で行ってください。
- 取扱いはうがい及び手洗いを充分に行ってください。
- 使用後の器具類は早めに水洗いしてください。

〈応急処置〉

- 目に入った場合: 直ちに多量の水で洗浄し、医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合: 付着した衣服、靴を脱ぎ、付着した部分を水または微温湯を流しながら洗浄してください。
- 誤飲した場合: 多量の水または食塩水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。

〈保管上の注意〉

- 凍結や直射日光を避ける為に必ず室内(5~40℃)に保管してください。
- 開封後の使用残は密封した状態で保管してください。

〈運送上の注意〉

- 運搬に際しては、内容物の漏れが無い事を確認し、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。積み降ろしも同様に願います。

〈廃棄上の注意〉

- 内容物及び使用済み空容器を廃棄する場合には、都道府県条例に基づき処理するか許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〈漏出時の注意〉

- 流路を毛布・土嚢等を用いてせき止めバキューム等で汲み上げるか、少量の場合はおが屑、ウエス、乾燥砂に吸収させて回収し、焼却してください。

〈環境への配慮〉

- 海・河川・湖沼・池・下水道・公共用水域等へ流入すると、広範囲にわたって汚濁汚染することとなるので、絶対に廃棄したり誤って流入させないでください。
- 万が一流入した場合は地方自治体の担当者に直ちに連絡してください。
- また、地下水を汚染する恐れのある地中には捨てないでください。

このカタログの記載内容は2023年1月現在のもので、製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。
 カタログに記載の数値は試験値であり、保証値ではありません。安全上の注意事項の詳細については別途、安全データシート(SDS)をご参照ください。

株式会社レゾナック建材

■本社・営業部

〒221-8517
 横浜市神奈川区恵比須町8番地
 TEL(045)444-1691
 FAX(045)444-1699
https://krc.resonac.com/dobokuzai_kp/

■仙台営業所 〒983-0841
 ■名古屋営業所 〒460-0008
 ■大阪営業所 〒532-0011
 ■福岡営業所 〒810-0001
 ■関東SCMセンター 〒120-0024
 ■東北SCMセンター 〒983-0034
 ■中部SCMセンター 〒452-0837
 ■関西SCMセンター 〒567-0058

仙台市宮城野区原町3-7-14
 名古屋市中区栄3-11-23
 大阪市淀川区西中島6-5-3
 福岡市中央区天神4-1-1
 足立区千住閑屋町1-4
 仙台市宮城野区扇町1-7-2
 名古屋市西区十方町172
 茨木市西豊川町14-3

TEL (022) 742-5077 FAX (022) 291-1911
 TEL (052) 249-3151 FAX (052) 249-3152
 TEL (06) 6100-2202 FAX (06) 6100-1232
 TEL (092) 737-5061 FAX (092) 737-5062
 TEL (03) 3881-5001 FAX (03) 3870-3952
 TEL (022) 231-2070 FAX (022) 231-2073
 TEL (052) 501-2421 FAX (052) 501-2424
 TEL (072) 641-6399 FAX (072) 641-6401

【ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所】